

令和4年度「小・中学校ジョイントスクール推進事業」市川中学校区実践計画書

事務局 八戸市立市川中学校（担当職・氏名：教頭・佐藤 功）

1 主題（9年次）

『市川の自然を守り、人と助け合い、励まし合いながら共に進んで尽くす子の育成』

2 主題設定の理由

市川地域は、桔梗野小、轟木小、多賀小、多賀台小の4小学校と市川中の計5校の小・中学校から成り、市川中学校区小・中学校ジョイントスクール推進事業はこの5校で実施する。

各小学校のある4つの地域は、商業区、農業区、半農半漁区、居住区と全く異なる地域性をもっており、この4地域の融和を図ることが大切である。そのため、5校が互いに情報交換しながら共通理解し、4地域が足並みをそろえることが大きな課題であり、その上で教職員・保護者・地域住民の三者が、一体となって子どもたちの育成を図っていかねばならない。このことから、将来を見つめ、仲間と協力しながら地域へ貢献できる子どもの育成を目指し、「躰の徹底」を目標としながら、コロナ禍における、感染対策を講じた上で可能な範囲での交流を推進する。

今年度は、地域密着型教育による家庭・地域社会との連携もこれまで以上に考慮しながら、心豊かな子どもの育成を目指して、主題に迫っていきたい。さらに、中学校区の小学校の地域密着型教育コーディネーターの交流会も行い、さまざまな面から連携を図りたい。

3 小・中学校ジョイントスクール推進事業を推進するための組織

- | |
|---|
| ① J S 校長会：代表：中学校長・副代表：小学校長（輪番制） |
| ② J S 教頭会：代表：中学校教頭（J S 推進委員）・副代表：小学校教頭（輪番制） |
| ③ 総 会 |
| ④ 各 部 会：学習指導部（各校研修主任・各校教員） |
| 特別支援教育部（各校特別支援学級担当者・各校教員） |
| 生活指導部（各校生徒指導主事（主任）・各校教員） |
| 養護教諭部（各校養護教諭） |
| 連携部（各校教務主任・各校校長・各校教頭） |
| P T A 地域連携部（各校PTA会長・各校校長・各校教頭） |

4 中学校区の重点指導項目

市川中学校区 重点指導項目

- | |
|-------------------------|
| 1 気持ちのよい返事やあいさつができる。 |
| 2 場に合った声の大きさを話することができる。 |
| 3 最後まではっきり話することができる。 |

◎具体的な取組予定

- ・ J S 校長会 月1回程度
- ・ 親善スポーツ大会 8 / 20（土）野球・バスケット競技を通した小中学生の交流
- ・ 市川中学校グッジョブ 9 / 6（火）～9（金）
- ・ 進路ガイダンス 11 / 10（木）
- ・ J S 研修会 11 / 18（金）
- ・ 新入生一日入学 3 / 20（月）